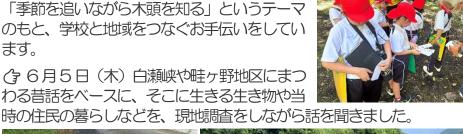
木頭学園 ふるさと学習 ~木頭学園学校運営協議会としての社協のとりくみ~

那賀町社会福祉協議会木頭支所では、木頭学園学校運営協議会発足時より、委員の一員として学校と一緒に「ふ るさと学習」に取り組んでいます。

1年生・2年生対象

のもと、学校と地域をつなぐお手伝いをしてい ます。

今6月5日(木)白瀬峡や畦ヶ野地区にまつ わる昔話をベースに、そこに生きる生き物や当







う7月9日(水) 鮎の友釣り体験 を実施。 地域の釣り名人2名と安 全管理 1 名の方のご協力をいただ き、川の安全と熱中症予防に十分 対策を取って実施しました。





校外学習で得られる学びは大きく、地域の歴 史やそこに暮らす先輩方の生き様、命をいた だく大切さや、そこで生活しているありがた さなど、実り多い学習になったと思います。 2学期以降は、「木頭で作る夏野菜について」 「高ノ瀬峡の紅葉やその地にまつわる話(過去 の災害など)」を予定しています。

ふるさと学習は地域の方々の協力なしにはな

かなか実現できません。子どもたちの受け入れを快く引き受けて下さる地域の皆様、本当にありがとうございま す。社協マンとして、学校運営委員の一員として、これからも学校と地域を繋いていきたいと思います。

交流グラウンドゴルフ大会 木頭老人クラブ連合会&木頭学園



5月28日(水)恒例となっている、木頭老人クラブ会員と木 頭学園児童生徒と交流グラウンドゴルフ大会が開催され、総勢 60名が参加し、上位入賞を目指しました。





児童生徒から 老人クラブ会員へ

試合前に、名前を 覚えてもらうため の名刺を配り、交 流を深める工夫を していました。



いつも老人クラブ会員が上位を占めるので、今回はブービー賞も用意 し、子どもたちにも楽しみができるようにしました。

高齢者にとっても子どもたちにとっても、交流を続けることでお互い に学びあうことがある貴重な機会となっています。

